



平成24年7月26日(木)
宮城県水産技術総合センター
企画情報部

実体顕微鏡が贈呈されました

東日本大震災で大きな被害を受けたマガキ養殖の復興支援として、水産技術総合センターに実体顕微鏡3台が贈呈されました。

7月25日(水)に当センターで行われた贈呈式には、日仏海洋学会の小池さん、日本エア・リキード株式会社の丸山さん、永田さん、谷水さんが出席しました。

寄贈にあたり、「是非、新鮮で美味しい宮城のマガキを復活させて下さい」との激励の言葉をいただきました。

当センターは、各浜の漁協青年研究会の皆様と連携しながら、現在、種ガキ調査を実施しており、今回贈呈された機材を有効に活用して、マガキ種苗の確保に努めて参ります。

記

寄贈者(順不同)

エア リキード基金 様
マルセイユ市 サンジャン ロータリークラブ 様
仏日海洋学会会長 ユベール・セカルディー 様
日仏海洋学会会長 小松 輝久 様



実体顕微鏡の贈呈式

(右：日仏海洋学会 小池さん、中央：日本エア・リキード社丸山さん)